

シニア運転者講習

◎講習内容

- ・座学(安全運転の知識等)
- ・車の運転及び検査器材による運転適性指導

◎手数料・講習時間

	75歳未満	75歳以上(2時間)	75歳以上(3時間)
手数料	5,100円	5,100円	7,950円
講習時間	2時間以上	2時間以上	3時間以上

※75歳以上の方は、住所地を管轄する公安委員会が行う認知機能検査(30分・750円)が必要になります。

◎受講期間

更新期間満了日の6ヶ月前から

◎その他

県外居住の方も受講できます。

受講後、「特定任意高齢者講習終了証明書(シニア)」を交付します。更新時に提出していただくと「高齢者講習」に代わる講習とみなされ、視力等の適性検査に合格すれば更新手続きができます。ただし、更新期間を過ぎると無効となります。

チャレンジ講習

◎講習内容

仮運転免許試験に準じて評価します。

教習所のコース及び車両を使用して、一人につき20分程度の法令走行及びスラローム走行等を実施し、技能検定員が採点をします。(車両は、マニュアル式かオートマチック式か選択できます。)

※ただし、平成21年11月1日以降の誕生日で75歳以上になる方は、受講の前に講習予備検査(認知機能検査)が必要となり、検査の結果「判断力・記憶力に心配ありません」と判定された方のみ受講することができます。

◎採点方法

減点方式をとり、100点満点中、70点以上の成績は合格となります。

[合格] → 「チャレンジ講習受講結果確認書」が交付されます。→ 「特定任意高齢者講習(簡易)」を受講してください。

[不合格] → 再度チャレンジ講習を受講するか、高齢者講習を受講してください。

◎手数料

1回につき2,650円(不合格の場合、受講するたびに手数料が必要です。)

◎受講期間

特定任意高齢者講習(簡易)受講日の6ヶ月前から

◎その他

①法令走行とは(一般課題)

交差点の通行(右折・左折・信号通過)、指定場所における一時停止、周囲カーブの走行、Sコースの通過、クランクコースの通過、方向変換等が組み込まれたコースで基本的な走行による評価をします。

項目により、1回につき10点または30点減点されます。

②スラローム走行とは(特別課題)

8m間隔に三角のパイロン(セーフティコーン)を置き、障害物と見立て、その間をS字で通過する時のタイムを計測します。基準時間は晴れ等の路面感想時は14秒、雨天時の路面湿潤時は15秒で、超過1秒につき3点を減点いたします。

特定任意高齢者講習講習(簡易)

チャレンジ講習に合格し、「チャレンジ講習受講結果確認書」の交付を受けた方は、その後、特定任意高齢者講習(簡易)を受講してください。

◎講習内容

座学(交通安全に関する講義)及び運転適性検査(動体視力・視野検査)

講習時間 1時間以上

◎手数料

1,800円

◎受講期間

更新期間満了日の6ヶ月前から

◎その他

受講後、「特定任意高齢者講習終了証明書(簡易)」を交付します。更新時に提出していただくと「高齢者講習」に代わる講習とみなされ、視力等の適性試験に合格すれば更新手続きができます。ただし、更新期間を過ぎると無効となります。